

江田島市教育委員会事務点検・評価報告書  
(令和5年度事業対象)

令和6年6月  
江田島市教育委員会



## 目 次

1	教育委員会の点検・評価制度の概要	1
2	点検・評価の結果（8事業）	
	・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る	2
	・道徳教育、人権教育の充実を図る	3
	・運動習慣の確立に向けた取組の充実を図る	4
	・教職員による不祥事を0（ゼロ）を継続する	5
	・実施事業に対する満足感の向上を図る	7
	・公共スポーツ施設の利用促進を図る	8
	・図書館年間貸出冊数及び来館者数の増加を図る	9
	・さとうみ科学館の利用者の増加を図る	10
3	外部評価委員の意見	11
4	総合評価	15
5	その他	16
資料1	令和5年度江田島市教育委員会 経営計画	19
資料2	令和5年度江田島市教育委員会 自己評価表	21



## 1 教育委員会の点検・評価制度の概要

### (1) 点検・評価の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、平成20年4月から教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することを義務付けられました。

この報告書は、同法の規定に基づき、江田島市教育委員会が行った点検・評価の結果をまとめたものです。

なお、同法の規定の「教育に関し学識経験を有する者」については、本市では、外部評価委員（3名）とし、教育委員会自らが行った点検・評価の結果に対して、意見をいただきました。

### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

**第26条** 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### (2) 点検・評価の対象年度

令和5年度

### (3) 点検・評価の対象事業

教育委員会は、令和4年度末の現状を分析した上で、特に重点を置いて取り組みたい8事業を定め、令和5年度江田島市教育委員会経営計画としてまとめました。

令和5年度に実施したこれら8事業の取組を点検・評価の対象とします。

## 令和5年度 点検評価票〔最終〕

中期経営目標	知・徳・体の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現
短期経営目標	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る。

### 1 短期経営目標（具体）

「主体的な学び」が定着している児童生徒の割合 小学校 70% 中学校 70%（1月調査）
江田島市小中学校学力調査の各教科の平均正答率の合計が目標値の合計を上回った学年の数 →全ての学年において各教科の平均正答率の合計が目標値の合計を上回る。

### 2 取組・方策

<p>○江田島市教務主任及び研究主任研修において、児童生徒の実態に応じ、学力定着に向けた授業改善を図るよう指導助言を行った。（5月16日、9月13日、10月13日、1月31日、2月21日） 校長会及び教頭会において、令和5年度全国学力・学習状況調査の市全体の結果を提示し、授業改善に向けた組織的な取組について指導助言を行った。（9月4日、9月12日、1月11日）</p> <p>○個別最適な学びと協働的な学びの実践を進めるために、外部講師を招へいする等、研修の機会を設けた。（5月16日、9月13日、1月22日）</p> <p>○家庭での学習習慣の確立に向けて、自己教育力を育成する家庭学習の取組について周知した。（4月4日）</p>
---

### 3 評価

評価指標	① 「主体的な学び」が定着している児童生徒の割合（令和5年度広島県児童生徒学習意識等調査児童生徒質問紙：(13)～(27)の肯定的回答割合の平均値による）
	② 江田島市小中学校学力調査の各教科の平均正答率の合計が目標値の合計を上回った学年の数
現状値 （令和4年度時点）	① 小学校 69.4% 中学校 62.5%
	② 4/8（小1・3・5・6学年）※中3を除く
目標値（令和5年度）	① 小学校 70% 中学校 70%
	② 全ての学年において各教科の平均正答率の合計が目標値の合計を上回る。8/8（全学年）※中3を除く
実績値（令和5年度）	① 小学校 83.1% 中学校 76%
	② 6/8（小1・2・4・5・6、中1学年）

#### 【総合評価】

○目標を達成できなかった。

### 4 改善策

<p>○個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた授業改善に取り組んだ結果、「主体的な学び」が定着している児童生徒の割合は高まった。しかし、学力面で目標値を達成していないことから、児童生徒の実態に応じ、個別最適な学びと協働的な学びの視点から授業改善に挑戦している教員と、授業づくりについて考える研修の機会を複数回設ける。</p> <p>○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて最新の知見を取り入れるため、主催研修において、外部講師を招へいし、研修を充実させる。</p> <p>○主催研修において、学力調査を基にした各校の進捗状況を確認し、指導助言を行う。</p>
---

## 令和5年度 点検評価票〔最終〕

中期経営目標	知・徳・体の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現
短期経営目標	道徳教育、人権教育の充実を図る。

### 1 短期経営目標（具体）

自己実現力・自己有用感がある児童生徒の割合  
 小学校 85% 中学校 75%（1月調査）

### 2 取組・方策

- 集団宿泊活動において、「山・海・島」体験活動評価検証アンケート（豊かな心と身体育成課）を活用し、豊かな心を持ち、学びを生かして新たなことに挑戦しようとする児童の育成に資する働きかけを行った。
- 各校の道徳教育推進教師を対象に、江田島市道徳教育推進協議会を実施し、道徳教育の充実に係る指導を行った。（6月5日、7月28日、11月8日）
- 各校の人権教育担当者を対象に、江田島市人権教育研修を実施し、人権教育の充実に係る指導を行った。（10月4日）

### 3 評価

評価指標	自己実現力・自己有用感がある児童生徒の割合 （令和5年度広島県児童生徒学習意識等調査児童生徒質問紙：(44)～(48)の肯定的回答割合の平均値による）
現状値 （令和4年度時点）	小学校 81.5% 中学校 72.1%
目標値（令和5年度）	小学校 85.0% 中学校 75.0%
実績値（令和5年度）	小学校 87.2% 中学校 79.8%
<b>【総合評価】</b> ○目標を達成できた。	

### 4 改善策

- 今後も、豊かな心と身体育成課と連携を図り、児童生徒が主体的に取組を進めている自治的活動のヒントとなる好事例等を各校に情報提供する。
- 江田島市道徳教育推進協議会の取組を各校に発信し、道徳教育の充実を図る。
- 「広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力」を基に、キャリア教育と各教科の取組を関連付けた指導助言を行う。

## 令和5年度 点検評価票〔最終〕

中期経営目標	知・徳・体の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現
短期経営目標	運動習慣の確立に向けた取組の充実を図る。

### 1 短期経営目標（具体）

「運動やスポーツが好き」と答える児童生徒の割合  
 小5男・女 90%以上  
 中2男 90%以上・女 80%以上（1月調査）

### 2 取組・方策

- 広島県及び全国の児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査における結果を分析し、児童生徒の実態に応じた授業改善を図るよう指導助言を行った。（12月5日）
- 関係機関等と連携した取組等を通して、運動やスポーツに対する関心を高め、生涯にわたって運動やスポーツに親しむ態度を育み、個の目標に向けた体力づくりを継続的に行えるよう、指導の充実に努めた。（江田島市小中学校教育研究会体育部会・体育に関する指導者派遣事業等）
- 「江田島市体力向上推進協議会」を活用し、運動やスポーツを楽しみながら体力向上に資する実践について指導助言を行った。（9月15日）

### 3 評価

評価指標	「運動やスポーツが好き」に対する肯定的回答の割合 （令和5年度広島県児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査児童生徒質問紙による）
現状値 （令和4年度時点）	小5男 93.4% 女 87.2% 中2男 79.1% 女 73.1%
目標値（令和5年度）	小5男・女 90%以上 中2男 90%以上・女 80%以上
実績値（令和5年度）	小5男 96.0% 女 84.8% 中2男 95.2% 女 83.7%
<b>【総合評価】</b> ○目標を達成できなかった。	

### 4 改善策

- 今後も、広島県及び全国の児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を基に、児童生徒の実態に応じた授業改善を図るよう指導助言を行う。
- 県教委等の関係機関と連携を図り、運動やスポーツに対する関心を高め、生涯にわたって運動やスポーツに親しむ態度を育み、個の目標に向けた体力づくりを、今後も継続的に行う。
- 児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等の更なる充実を図るため、次年度は、江田島市体力向上推進協議会において外部講師を招へいするなどし、運動やスポーツを楽しみながら体力向上に資する実践について研修の機会を設ける。

## 令和5年度 点検評価票〔最終〕

中期経営目標	安全・安心な学校づくりの推進
短期経営目標	教職員による不祥事を0（ゼロ）を継続する。

### 1 短期経営目標（具体）

懲戒処分の件数 0件

### 2 取組・方策

- 校長会、教頭・事務長会等において、服務規律の確保に関する内容の講話等を行った。また、7月の校長会において外部講師を招へいし、不祥事防止に向けて講話を行った。
  - ・3月末までに18回の講話又は講義を実施した。
  
- 5月を「不祥事根絶強化月間」とし、重点的な取組を行った。
  - ・以下の2点について取り組み、実施率は100%であった。
    - ① 管理職は、目標管理に係る業績評価（自己申告）における当初申告の面談時に不祥事根絶に係る指導を行う。
    - ② 服務研修（校内研修）に係る事例を紹介した。
  
- 全児童生徒、保護者、教員に「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを毎学期実施した。
  - ・各校の実施率は100%であった。
  - アンケート結果からは、児童生徒に対する体罰、セクシャル・ハラスメントに該当する事案は確認されなかった。

### 3 評価

評価指標	懲戒処分件数
現状値 (令和4年度時点)	0件
目標値(令和5年度)	0件
実績値(令和5年度)	0件

#### 【総合評価】

- 定めた取組・方策を計画的に実施し、懲戒処分となる事案は0件であった。しかしながら、軽微な交通事故や交通違反、教員間におけるセクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメント等の事案や報告が数件あり、確認及び指導を行った。

### 4 改善策

- 今後も、校長会、教頭・事務長会において、服務規律の確保に関して講話を行うとともに、各校の服務規律に係る校内研修の好事例（風通しの良い職員集団づくり等）を紹介するなど、不祥事防止に向けた取組を工夫し、進捗状況を確認していく。
- 体罰・セクハラアンケートを継続し、実態把握及び早期対応に努める。
- 教育課程の確実な実施について、各校の取組状況を把握するとともに、必要に応じて指導助言を行う。

令和5年度江田島市教育委員会主催研修における服務研修一覧

月	日	曜日	研修名	内 容
4	4	火	校長会	服務規律の確保について
	12	水	教頭・事務長会	服務規律の確保について
5	10	水	校長会	服務規律の確保について
6	2	金	校長会	服務規律の確保について
	5	月	第1回初任者研修	教職員の服務について
	19	月	教頭・事務長会	服務規律の確保について
7	5	水	広島県西部教育事務所による講話	不祥事防止について
9	4	月	校長会	服務規律の確保について
	12	火	教頭・事務長会	服務規律の確保について
10	3	火	校長会	服務規律の確保について
11	6	月	校長会	服務規律の確保について
	13	月	教頭・事務長会	服務規律の確保について
12	5	火	校長会	服務規律の確保について
1	9	火	校長会	服務規律の確保について
	11	木	教頭・事務長会	服務規律の確保について
2	1	木	校長会	服務規律の確保について
	13	火	教頭・事務長会	服務規律の確保について
3	1	金	校長会	服務規律の確保について

## 令和5年度 点検評価票〔最終〕

中期経営目標	魅力ある事業づくりを推進する。
短期経営目標	実施事業に対する満足度の向上を図る。

### 1 短期経営目標（具体）

実施事業に対する満足度の向上を図る。（目標値：満足度 4.47）

### 2 取組・方策

- 市民ニーズを捉え、様々な学びに対する関心を高めることができる企画内容とした。
  - ・ 灘尾弘吉没後 30 年及び早瀬大橋開通 50 周年特別展：灘尾弘吉氏の幼少期から政界での活躍に至るまでの生涯を当時の写真などにより紹介した。また、早瀬大橋の工事過程や開通式の様子を映像、写真及び資料により紹介した。10 月 30 日には後期展示として一部内容を変更した。（8/31～1/31、来場者 1,015 人）
  - ・ 歴史講座：各地区を散策しながら、ふるさと江田島市について歴史講座を実施する。年間を通じて 5 回開催した。（8/19、11/18、12/16、1/20、3/16（予定）参加者 44 人）
  - ・ 市美術展：市文化協会と連携し、作品展示だけでなくミニコンサート、喫茶コーナー、ワークショップを開催した。また、広島広域都市圏の事業のジュニアウインドオーケストラ広島「まちなか交流コンサート」を実施した。（11/3～11/5、来場者 1,057 人）
  - ・ 人権学習講演会（講師 副島淳）：PTA 連合会と連携することで、若年層の関心を高めた。また、講師選定には社会教育委員の意見も参考にした。（2/3、来場者 259 人）
- 事前準備や運営に係る調整を徹底し、円滑な運営に努めた。
- 関係団体と連携を図ると共に、市広報や SNS に掲載し PR の強化を図った。

### 3 評価

評価指標	実施事業に対する満足度
現状値 （令和4年度時点）	実施事業に対する満足度 4.46
目標値（令和5年度）	実施事業に対する満足度 4.47
実績値（令和5年度）	実施事業に対する満足度 4.42

#### 【総合評価】

- 目標を達成できなかった。
  - 達成率 令和5年度実施事業に対する満足度 4.42 ÷ 目標値 4.47 ≒ 98.9%  
 満足度：5段階評価 ⑤とても満足した ④満足した ③普通 ②不満 ①とても不満
- |       |       |       |      |     |     |         |
|-------|-------|-------|------|-----|-----|---------|
| 市美展   | ⑤194人 | ④173人 | ③20人 | ②0人 | ①0人 | 計387人   |
| 灘尾・早瀬 | ⑤286人 | ④313人 | ③59人 | ②0人 | ①3人 | 計661人   |
| 人権    | ⑤136人 | ④65人  | ③4人  | ②0人 | ①0人 | 計205人   |
| 歴史1回  | ⑤5人   | ④4人   | ③1人  | ②1人 | ①0人 | 計11人    |
| 歴史2回  | ⑤3人   | ④3人   | ③3人  | ②0人 | ①0人 | 計9人     |
| 歴史3回  | ⑤8人   | ④2人   | ③0人  | ②0人 | ①0人 | 計10人    |
| 歴史4回  | ⑤3人   | ④6人   | ③1人  | ②0人 | ①0人 | 計10人    |
| 歴史5回  | ⑤5人   | ④1人   | ③0人  | ②0人 | ①0人 | 計6人     |
| 合計    | ⑤640人 | ④567人 | ③88人 | ②1人 | ①3人 | 計1,299人 |
- 640 人 × 5 + 567 人 × 4 + 88 人 × 3 + 1 人 × 2 + 3 人 × 1 = 5,737  
 5,737 ÷ 1,299 人 ≒ 満足度 4.42

### 4 改善策

- 市民のニーズを捉え、内容を充実させるとともに、円滑な運営に努める。また、関係機関と連携を図るとともに、市広報や市のライン等の SNS などを活用し、PR の強化を図る。

## 令和5年度 点検評価票〔最終〕

中期経営目標	健康づくり、体力づくりを推進する。
短期経営目標	公共スポーツ施設の利用促進を図る。

### 1 短期経営目標（具体）

公共スポーツ施設の利用促進を図る。

（目標値：①スポーツセンター：1.39回 ②総合運動公園：0.67回）

### 2 取組・方策

- スポーツ推進委員や関係団体等と連携し、3月24日（日）にスポーツセンターにおいて、市民スポーツ大会を開催する。
- 広報たじまにeスポーツクラブの記事を掲載し、活動やイベント内容について紹介した。
- 体育協会、eスポーツクラブ、スポーツ少年団についてPRし、団体への加入・参加を推進した。
- スポーツセンターのトレーニングルームへ主に高齢者の見守りを目的として監視カメラを設置した。また、3月2日（土）にトレーニングルーム初心者向け講座を開催した。
- 高齢者も訪れやすい施設となるよう総合運動公園の階段へ手すりを設置した。

### 3 評価

評価指標	人口1人当たりのスポーツセンター及び総合運動公園の利用回数
現状値 （令和4年度時点）	① スポーツセンター：1.34回 ② 総合運動公園：0.62回
目標値（令和5年度）	① スポーツセンター：1.39回 ② 総合運動公園：0.67回
実績値（令和5年度）	① スポーツセンター：1.50回 ② 総合運動公園：0.68回
<p><b>【総合評価】</b></p> <p>○目標を達成できた。</p> <p>○達成率（①スポーツセンター：R6.3末利用者数30,902人÷R6.3末人口数20,555人÷R5目標値1.39回≒108.2%、②総合運動公園：R6.3末利用者数14,048人÷R6.3末人口数20,555人÷R5目標値0.67回≒102.0%）</p>	

### 4 改善策

- 適宜、必要な修繕を実施し、利用者が安全安心に施設を利用できるよう取り組む。また、広報等を活用し、施設の利用促進を図る。

## 令和5年度 点検評価票〔最終〕

中期経営目標	図書館の充実を図る。
短期経営目標	図書館年間貸出冊数及び来館者数の増加を図る。

### 1 短期経営目標（具体）

図書館年間貸出冊数及び来館者数の増加を図る。  
 （目標値：①年間貸出冊数 3.37 冊、②年間来館回数 1.49 回）

### 2 取組・方策

#### ○事業実施

- ・図書館で行っているおはなし会に参加してスタンプを集めるとプレゼントが当たるくじ引きに参加できるスタンプラリーを実施した。
- ・2館2室合同の「本でめぐる 江田島しましまスタンプラリー」を7月1日～9月30日実施した。
- ・小学校高学年を対象とした「子ども司書」養成講座を6月から2館において開始し、全体研修、実地研修及び秋の活動を実施した。
- ・テーマ展示を定期的に行い、図書の利用促進を図った。

#### ○広報活動

- ・「読書貯金通帳」（大人・子ども用）及びHP「My 本棚」等の活用を周知した。
- ・図書館で行っている事業について、市広報紙や公式LINEを活用し周知に努めた。
- ・対面朗読サービスの案内、図書館だより、行事案内チラシ等を市内各所に配付・掲示し、PRの強化に努めた。

ミニ図書館の実績（4月～3月）※月2回

場 所	利用人数	利用冊数
津久茂児童館	31	112
切串公民館	121	539
三高会館	69	193

### 3 評価

評価指標	人口1人当たりの年間貸出冊数及び年間来館回数
現状値 （令和4年度時点）	① 年間貸出冊数 3.32 冊 ② 年間来館回数 1.44 回
目標値（令和5年度）	① 年間貸出冊数 3.37 冊 ② 年間来館回数 1.49 回
実績値（令和5年度）	① 年間貸出冊数 3.79 冊 ② 年間来館回数 2.01 回

#### 【総合評価】

- 目標を達成できた。
- 達成率（①貸出冊数 77,989 冊÷R6.3 末人口数 20,555 人÷R5 目標値 3.37 冊÷112%、②来館者数 41,322 人÷R6.3 末人口数 20,555 人÷R5 目標値 1.49 回÷134%）
- 令和4年11月に、大柿図書室がリニューアルオープンしたことに伴い、昨年度より貸出冊数及び来館者数ともに増加した。

### 4 改善策

- 図書館利用案内や図書館だより等を市内各所に配付又は掲示し、PRを強化する。
- WEBや電話での予約サービス、市民センター等窓口での貸出・返却について、PRを強化する。
- 自主的な読書活動を促すため、通帳が満期になると景品をプレゼントするなど、「読書貯金通帳」をリニューアルする。

## 令和5年度 点検評価票〔最終〕

中期経営目標	「里海」を教育資源とした特色ある教育の推進
短期経営目標	さとうみ科学館の利用者の増加を図る。

### 1 短期経営目標（具体）

さとうみ科学館の利用者の増加を図る。（目標値：来館者数 3,000 人・事業参加者数 8,300 人）

### 2 取組・方策

- 休日開館（月2回：第2・第4土曜日）を試験的に実施（実証実験）
  - ・クイズラリー形式の館内見学プログラム実施。
- 主催事業・支援事業の工夫
  - ・「さとうみサイエンスキャンプ」（9月：全3回講座）延参加者数：75名
  - ・学びの館市民ギャラリー：「さとうみイラスト水族館」開催（7・8月）来場者：282名
  - ・全小学校におけるクラブ活動支援
  - ・各種施設利用の受入（韓国ユネスコ協会大邱・広島ユネスコ協会親善友好交流事業など）
  - ・視察の受入（自然史を扱う施設・団体との情報交換）
- 市広報，マスメディア，SNS等の活用によるPR強化。
  - ・市広報（休日開館告知：毎月）、テレビ（3回）、ラジオ（1回）、新聞（7回）
  - ・さとうみ広報大使の委嘱（海上自衛隊呉地方総監）（3月27日委嘱式）

来館者数（人）

月	平成30年度			令和4年度			令和5年度		
	市内	市外	合計	市内	市外	合計	市内	市外	合計
4月～3月	1,971	870	2,841	2,008	1,963	3,971	<b>1,697</b>	<b>1,660</b>	<b>3,357</b>

事業数（回）・事業参加者数（人）

事業名	平成30年度		令和4年度		令和5年度	
	事業数	参加者数	事業数	参加者数	事業数	参加者数
学校教育	106	5,648	129	3,230	<b>132</b>	<b>2,531</b>
社会教育	67	2,627	64	4,371	<b>86</b>	<b>3,051</b>
合計（3月末）	173	8,275	193	7,601	<b>218</b>	<b>5,582</b>

### 3 評価

評価指標	来館者数・事業参加者数
現状値 （平成30年度時点）	来館者数 2,841 人・事業参加者数 8,275 人
目標値（令和5年度）	来館者数 3,000 人・事業参加者数 8,300 人
実績値（令和5年度）	来館者数 3,357 人・事業参加者数 5,582 人

#### 【総合評価】

- 目標を達成できなかった。
- 来館者数（3,357人）は、平成30年度同時期実績（2,841人）を上回り、目標値（3,000人）を達成した。
- 事業数は増加しているものの、事業参加者数（5,582人）は、目標値（8,300人）を大きく下回っている。

### 4 改善策

- 今後も、計画的にPR活動を行いながら、引き続き、休日開館（実証実験）等の来館事業の工夫を行うとともに、主催・共催・支援事業の内容を充実させることで、目標値に近づける。

### 3 外部評価委員の意見

#### 外部評価委員名簿

	氏名	備考
委員長	渡辺 高久	市関係者 (元江田島市教育委員会教育次長)
副委員長	藤本 真砂子	社会教育関係者 (社会教育委員)
委員	沖元 成寿	学校関係者 (元三高中学校校長)

#### (1) 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る

児童生徒の特性に合わせた学びと、協働的な学びの一体的な充実に向け新たに授業改善に取り組んだことを評価したい。

とりわけ、授業改善に向けた取組として、主任研修、研究主任研修、管理職研修等を効果的に実施したことで、教職員の意識改革やスキルアップにつながったものと考えられる。

目標値を達成できなかったことは残念だが、小学校で1学年、中学校で1学年、昨年度より達成数が増えており、着実に学力の定着につながっている。

引き続き、次年度への改善策を着実に実施し、目標を達成するよう、より一層の取組をお願いしたい。

#### (2) 道徳教育、人権教育の充実を図る

児童生徒の道徳教育、人権教育の充実はもっとも重要な教育の一つであると考ええる。

江田島市は、文部科学省が実施する「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」の指定を受け、道徳教育、人権教育の充実を図るため取り組むことで、教職員一人一人が道徳教育、人権教育に対する意識の高揚が図られているものと考ええる。その結果、目標を達成できたことを高く評価したい。

今後も道徳教育、人権教育の充実が図られることを期待し、各学校への更なる指導助言をお願いしたい。

### (3) 運動習慣の確立に向けた取組の充実を図る

令和元年度から続く、全国的なこどもたちの体力低下については、重要な課題であると考えます。

児童生徒の運動習慣は、生涯にわたる体力・運動能力等の基盤となる極めて重要な要素であり、対象学年全てが目標を達成できなかったものの、体育の授業改善などを行い、「運動やスポーツが好き」な児童生徒は着実に増えており、評価したい。

また、児童生徒が主体的に考え、個の目標に向けた体力づくりを行っていくことは、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」にも資するものであり、児童生徒の実態に応じた授業改善を図るよう教職員への更なる指導助言に取り組んでいただきたい。

今後も「運動やスポーツが好き」な児童生徒が増えていくことを期待したい。

### (4) 教職員による不祥事を0「ゼロ」を継続する

教職員の服務規律の徹底を図り、リスクマネジメントにしっかり取り組んだことにより、教職員一人一人の意識が高まり、不祥事の未然防止が図られたと考えられ、教育委員会の研修等が効果的に行われ、成果を上げていることを高く評価したい。

研修等指導助言を引き続き行うとともに、ハラスメントなど年々基準や考え方が変わるような事案については、適宜情報発信を行い、周知徹底を図っていただきたい。

ここ数年間、不祥事は生起しておらず、引き続き不祥事「ゼロ」が継続されるよう指導助言に取り組んでいただきたい。

### (5) 実施事業に対する満足感の向上を図る

灘尾弘吉没後30年及び早瀬大橋開通50周年特別展では灘尾弘吉氏の幼少

期から政界での活躍に至るまでの生涯を当時の写真などを展示し、市民の生活基盤となっている早瀬大橋開通50周年にちなみ、当時の写真などを展示することで、延べ1,015人の来場者となり、市民ニーズを捉え、様々な学びに対する関心を高めることができる企画に取り組んだことは、高く評価したい。

また、人権学習講演会は、PTA連合会や社会教育委員など他部署と連携した取組を行ったことも評価したい。

これからも、市民ニーズを捉え、他部署と連携した事業の継続、PR強化等、充実した展開を大いに期待したい。

#### (6) 公共スポーツ施設の利用促進を図る

江田島市スポーツセンターのトレーニングルームには高齢者の見守り用として監視カメラを設置し、総合運動公園の階段には転倒防止用の手すりを設置するなど、高齢化が進む中、高齢者も訪れやすい環境を整備し、利用者の安全・安心に寄与する取組を行ったことを高く評価したい。

また、「公共スポーツ施設の利用促進を図る」とした利用回数の目標も達成できたことを評価したい。

今後も、利用者の視点にたった改善に取り組んでいただき、施設の利用者が増えることを期待したい。

#### (7) 図書館年間貸出冊数及び来館者数の増加を図る

各図書館が連携を図り、利用者のニーズに対応し、借りたい本が借りられるなど図書館職員の接客の良さや、返還用ポストの設置により、利用者の図書の返還の利便性を図る取組は、市民からも喜ばれている声を聞く。

目標値とした「人口1人当たりの年間貸出冊数及び年間来館回数」を達成できたことも評価したい。

ミニ図書館の開設や、子ども司書の養成講座等については、今後も継続し利用者増加につながる取組を期待したい。

今後も更なるPRに取り組み、利用者が増加することを期待している。

(8) さとうみ科学館の利用者の増加を図る

「さとうみ科学館の利用者の増加を図る」とし、休日開館や主催事業・支援事業の工夫、SNS等を活用した積極的なPRを行ったことを評価したい。

また、目標は達成できなかったものの、利用者は着実に増加しており、市外からの利用者も増え、さとうみ科学館の認知度は更に高まっていると感じる。

引き続き、参加しやすい事業、積極的なPRに取り組んでいただき、さとうみ科学館の認知度を更に高め、市内外からの利用者が増加することを期待したい。

#### 4 総合評価

市の総合計画を受け、令和5年度教育委員会経営計画が採択され、重点的に取り組まれた8事業について、意見を付した。

どの事業についても、短期目標の達成に向けた指導助言、研修活動等が十分になされていた。

本市では、人口減、高齢化、少子化等の問題が進行している。

そういった変化の中、どの事業も変化に対応した取組が行われていることを高く評価したい。

学校現場においても、児童生徒の実態に合った教育の実施を推進し、教育委員会の指導助言のもと、各学校一丸となって、令和5年度教育委員会経営計画に掲げる「使命」「めざす姿」の実現に取り組んだ。また、公共スポーツ施設では利用者の高齢化に対応する取組がなされているなど、時代の変化や市民ニーズを捉えた取組による短期目標の達成は、教育委員会事務局職員が一丸となって取り組んだ結果であり、その熱意に感謝したい。

今後も他部署や関係機関等との連携強化を図り、教育委員会経営計画に基づいた取組や方策がますます発展・充実し、経営計画を達成できることを願っている。

5 その他

(1) 教育委員会の活動状況

ア 教育委員会委員

職名	氏名	性別	備考
教育長	岡田 學	男	元教育関係者
教育長職務代理者	三島 雅司	男	元行政関係者
委員	長坂 睦子	女	保護者
委員	小宇根 康典	男	元教育関係者
委員	長迫 香	女	保護者

イ 教育委員会会議の開催状況

定例会 12回, 臨時会 2回

そのうち 6月19日(月) 大古小学校訪問

11月20日(月) 三高中学校訪問

1月19日(金) 江田島小学校訪問

ウ 教育委員会会議の議決事項

番号	期日	種別	件名
1	4月17日	定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度江田島市教育委員会経営計画自己評価表及び点検評価票(最終)</li> <li>令和5年度江田島市教育委員会経営計画及び自己評価表</li> <li>江田島市文化財散策マップ編集委員会設置要綱案</li> <li>学校評議員の委嘱</li> <li>大柿自然環境体験学習交流館運営委員会委員の委嘱</li> <li>江田島市教育支援委員会委員の委嘱</li> <li>教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免</li> </ul>
2	5月15日	定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>江田島市立学校長に対する事務委任規程の一部を改正する訓令案</li> <li>江田島市教育委員会職員の勤務時間等の特例に関する規程の一部を改正する訓令案</li> <li>令和6年度に市立学校で使用する教科用図書の採択基本方針案</li> <li>江田島市文化財散策マップ編集委員会委員の委嘱</li> <li>江田島市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱</li> <li>教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免</li> </ul>
3	6月19日	定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>江田島市教育委員会事務点検・評価報告書(令和4年度事業対象)案</li> <li>令和5年度江田島市一般会計補正予算(第3号)(教育委員会関係分)</li> <li>教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免</li> </ul>
4	7月18日	定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>江田島市教育委員会規則の読点の表記を改める規則案</li> <li>江田島市教育委員会訓令の読点の表記を改める訓令案</li> <li>江田島市教育委員会告示の読点の表記を改める告示案</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・江田島市教育委員会内規の読点の表記を改める内規</li> <li>・江田島市教育支援委員会委員の委嘱</li> <li>・江田島市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱</li> <li>・教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免</li> </ul>
5	8月21日	定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度使用教科用図書（小学校）の採択</li> <li>・令和6年度使用教科用図書（小・中学校特別支援学級）の採択</li> <li>・江田島市市民センター等設置及び管理条例の一部を改正する条例案</li> <li>・令和5年度江田島市一般会計補正予算（第4号）（教育委員会関係分）</li> <li>・教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免</li> </ul>
6	9月19日	定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免</li> </ul>
7	10月20日	定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免</li> </ul>
8	11月20日	定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江田島市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱</li> <li>・教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免</li> </ul>
9	12月18日	定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江田島市教育支援委員会規則の一部を改正する規則案</li> <li>・令和5年度江田島市一般会計補正予算（第6号）（教育委員会関係分）</li> <li>・令和5年度江田島市一般会計補正予算（第5号）（教育委員会関係分）</li> <li>・教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免</li> </ul>
10	1月19日	定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江田島市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案</li> <li>・江田島市市民センター等設置及び管理条例の一部を改正する条例案</li> <li>・江田島市社会教育委員条例の一部を改正する条例案</li> <li>・江田島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案</li> <li>・江田島市教育委員会公印規則及び江田島市選挙運動のためにする個人演説会等開催のために必要な設備の程度等に関する規則の一部を改正する規則案</li> <li>・えたじまオリーブ賞の被表彰者決定</li> <li>・教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免</li> </ul>
11	2月6日	臨時会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江田島市立学校設置条例の一部を改正する条例案（移転）</li> <li>・江田島市立学校設置条例の一部を改正する条例案（廃校）</li> </ul>
12	2月19日	定例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江田島市立小・中学校児童生徒通学費交付要綱の一部を改正する訓令案</li> <li>・令和5年度江田島市一般会計補正予算（第8号）（教育委員会関係分）</li> <li>・令和6年度一般会計当初予算（教育委員会関係分）</li> <li>・教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免</li> </ul>

13	3月12日	臨時会	・教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免
14	3月18日	定例会	・江田島市立小中学校の管理及び学校教育法の実施に関する規則 ・江田島市立小中学校職員服務規程の一部を改正する訓令案 ・江田島市教育委員会外部評価委員会委員の委嘱 ・江田島市教育委員会の職員の任免

## (2) 教育長及び教育委員の活動

### ア 研修会等への出席

期日	件名	場所	出席者
4月13日	第1回広島県市町教育長会議	広島市	教育長
4月25日	広島県都市教育長会春の総会	Web 会議	教育長
5月17～19日	第73回全国都市教育長協議会定期総会	帯広市	教育長
5月31日	広島県市町教育委員会連合会定期総会	広島市	教育長
6月9日	第1回管内教育長，部・課長等会議	広島市	教育長
7月13～14日	中国地区市町村教育委員会連合会研修会	出雲市	教育長 委員1名
10月20日	広島県都市教育長会秋の総会	東広島市	教育長
10月30日	広島県市町教育委員研修会	広島市	教育長 委員1名
11月13日	広島県女性教育委員グループ第2回研修会	福山市	委員2名
11月20日	総合教育会議	江田島市	教育長 委員4名
11月21日	第2回管内教育長，部・課長等会議	呉市	教育長
1月26日	第2回広島県市町教育長会議	広島市	教育長

### イ 式典への出席

小中学校入学式における教育委員会告辞

### ウ その他

各委員による学校行事を始めとする教育委員会所管施設の各種行事への参加，各種委員としての参加

## 令和5年度江田島市教育委員会経営計画

## I 使命

児童生徒が夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じて輝くことは、豊かな暮らしの基盤となる。

このため、学校教育では、児童生徒が「学ぶ喜び つながる楽しさ」を実感し、生涯を自立的に生き抜き、未来を切り拓くために必要な資質・能力の育成を義務教育の使命とし、知・徳・体をバランスよく育成し、その水準の向上に努める。

また、生涯学習では、公民館活動などの社会教育をはじめ、スポーツ振興における普及・啓発活動や、文化・芸術・スポーツにおける学習機会の確保と社会教育施設の整備・充実に努める。

さらに、里海教育では、自然体験活動や探究活動など、自然に親しみ、自然に学ぶ場や機会の整備・充実に努める。

これらの理念を合わせることで、相乗効果を生み、「人が育ち、輝くまち」を目指す。

## II めざす姿

## 【児童生徒像】

○全ての教育活動を通じて知・徳・体がバランスよく育成されるとともに、生命を尊び、自然を大切に、郷土を愛する豊かな心が育成されている。

## 【学校像】

○組織的な学校体制のもとで、教職員を育成し、学校・家庭・地域の連携により、信頼される安全・安心な学校づくりを目指している。

## 【市民像】

○文化・芸術・スポーツ等の生涯学習活動において、市民一人ひとりが、生きがいを感じ、生き生きと暮らしている。

## III 現状分析

## 【学校教育】

○「主体的な学び」が定着している児童生徒の割合（広島県学習意欲等調査児童生徒質問紙：(13)～(27)の肯定的回答の平均値による）は、小学校 69.4%、中学校 62.5%である。（令和4年度広島県実績値：小 73.3%、中 66.1%）

○江田島市小中学校学力調査（小学校第1・2学年：国、算、第3～6学年：国、算、理、中学校第1・2学年：国、社、数、理、英）の各教科の合計点が習熟度の目安である目標値を上回った学年は、小学校第1・3・5・6学年であった。

○自己実現力、自己有用感のある児童生徒の割合（広島県学習意欲等調査児童生徒質問紙：(44)～(48)の肯定的回答の平均値による）は小学校 81.5%、中学校 72.1%である。（令和4年度広島県実績値：小 81.3% 中 73.7%）

○「運動やスポーツが好き」に対して、肯定的に答える児童生徒の割合（広島県児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査）は、小学校男子 93.4%、女子 87.2%、中学校男子 79.1%、女子 73.1%である。（令和4年度広島県実績値：小5男 93.1%、小5女 87.7%、中2男 89.6%、中2女 79.5%）

○教職員の懲戒処分については、令和4年度も発生していない。  
（懲戒処分につながりかねない事案は数件あった。）

## 【生涯学習】

○令和4年度の市美術展、ふれあいコンサート、生涯学習講演会、人権学習講演会の満足度の加重平均は、4.46であった。（来場者アンケート）

○令和4年度の人口1人当たりのスポーツセンター利用回数は1.34回、総合運動公園利用回数は、0.62回である。

○図書館の令和4年度人口1人当たりの年間貸出数は3.32冊、年間来館回数は1.44回である。

## 【里海教育】

○さとうみ科学館のコロナ以前の平成30年度の来館者数は、2,841人である。

（主催事業・支援事業を含む平成30年度の総事業参加者数は、8,275人である。）

IV 目標及び取組

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
学校教育	知・徳・体の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○江田島市主催研修において、児童生徒の実態に応じ、学力定着に向けた授業改善を図るよう指導助言を行う。</li> <li>○個別最適な学びと協働的な学びの実践を進めるために、外部講師を招聘する等、研修の機会を設ける。</li> <li>○家庭での学習習慣の確立に向けて、自己教育力を育成する家庭学習の取組を進め、進捗状況を確認し、指導助言を行う。</li> </ul>
		道徳教育、人権教育の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒質問紙の結果を分析し、児童生徒の実態に応じた自治的活動の取組を進め、指導助言を行う。</li> <li>○豊かな体験（集団宿泊活動、職場体験活動、ボランティア活動等）を充実させ、児童生徒の道徳性が養われるよう働きかける。</li> <li>○「広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力」の「自己を認識する力」、「自分の人生を選択する力」を育むことと関連付けて、道徳教育の推進を図る。</li> </ul>
		運動習慣の確立に向けた取組の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種体力調査の結果を分析し、児童生徒の実態に応じた授業改善を図るよう指導助言を行う。</li> <li>○関係機関等と連携した取組等を通して、運動やスポーツに対する関心を高め、生涯にわたって運動やスポーツに親しむ態度を育み、個の目標に向けて体力づくりを継続的に進めるよう指導を充実させる。</li> <li>○「江田島市体力向上推進協議会」を活用し、運動やスポーツを楽しみながら体力向上に資する実践について指導助言を行う。</li> </ul>
安全・安心な学校づくりの推進	教職員による不祥事を0（ゼロ）を継続する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○服務研修の充実に向けて、校長会、教頭・事務長会において外部講師を招聘し講話を行う。</li> <li>○5月を「不祥事根絶強化月間」とし、教育課程の確実な実施に向けて指導助言を行う。</li> <li>○全児童生徒、保護者、教職員に「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを毎学期実施し、各校の状況を把握するとともに、指導助言を行う。</li> </ul>	
生涯学習	魅力ある事業づくりを推進する。	実施事業に対する満足感の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民ニーズを捉え、様々な学びに対する関心を高めるように内容を充実させる。</li> <li>○事前準備や運営に係る調整を徹底し、円滑な運営に努める。</li> <li>○関係機関と連携を図ると共に、市広報や市のライン等のSNSなどを活用し、PRの強化を図る。</li> </ul>
	健康づくり、体力づくりを推進する。	公共スポーツ施設の利用促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スポーツ推進委員や関係団体等と連携し、総合運動公園やスポーツセンターを活用した生涯スポーツ体験会を開催する。</li> <li>○体育協会、eスポーツクラブ、スポーツ少年団への加入・参加を推進する。</li> <li>○HP・広報等を活用し、社会体育施設や活動をPRする。</li> <li>○修繕等の対応をし、施設の整備に努める。</li> </ul>
	図書館の充実を図る。	図書館年間貸出冊数及び来館者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「スタンプラリー」「読書貯金通帳」等の活用により、自主的な読書活動を促す。</li> <li>○参加型講座や読み聞かせ等の実施により、来館者の増加を図る。</li> <li>○「子ども司書」養成講座を実施する。</li> <li>○サービス案内や、施設利用案内のチラシ等を関係施設へ配布・掲示するなど、行事等のPRを強化する。</li> </ul>
里海教育	「里海」を教育資源とした特色ある教育の推進	さとうみ科学館の利用者の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観察会などの主催事業や館内見学の実施方法を工夫することで、事業への参加や来館しやすい環境づくりを行う。（休日開館の試験的導入：実証実験）。</li> <li>○学校教育や地域活動への支援形態を工夫することで、里海を教育資源とした支援事業の場や機会を充実させる。</li> <li>○広報紙やSNS、地域おこし協力隊等の活用により、PR強化を図る。</li> </ul>

## 令和5年度 自己評価表【最終】

	中期経営目標	短期経営目標	評価指標	現状値		各年度における目標値および実績値				改善策
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
学校教育	<p>魅力ある事業づくりを推進する。</p> <p>健康づくり、体力づくりを推進する。</p> <p>図書館の充実を図る。</p> <p>「里海」を教育資源とした特色ある教育の推進</p>	<p>個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る。</p> <p>実施事業に対する満足感の向上を図る。</p> <p>公共スポーツ施設の利用促進を図る。</p> <p>図書年間貸出冊数及び来館者数の増加を図る。</p> <p>さとうみみ科学館の利用者の増加を図る。</p>	<p>「主体的な学び」が定着している児童生徒の割合</p> <p>江島市小中学校学力調査の各教科の平均正答率の合計が目標値の合計を上回った学年の割合</p> <p>自己実現力・自己有用感がある児童生徒の割合</p> <p>「運動やスポーツが好き」と答える児童生徒の割合</p> <p>懲戒処分件数</p> <p>実施事業に対する満足度</p> <p>人口1人当たりのスポーツセンター及び総合運動公園の利用回数</p> <p>人口1人当たりの年間貸出冊数及び年間来館回数</p> <p>来館者数 (児童・生徒・保護者) ○事業参加者数 (市民・保護者)</p>	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	<p>・児童生徒の実態に応じ、個別最適な学びと協働的な学びの視点から授業改善に挑戦している教員と、授業づくりについて考えている研修の機会を複数回設ける。</p> <p>・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて最新の知見を取り入れるため、主催研修において、外部講師を招へいし、研修を充実させる。</p> <p>・主催研修において、学力調査を基にした各校の進捗状況を確認し、指導助言を行う。</p> <p>・豊かな心と身体育成と連携を図り、児童生徒が主体的に取組を進めている自主的活動のヒントとなる好事例等を各校に情報提供する。</p> <p>・江島市道徳教育推進協議会の取組を各校に発信し、道徳教育の充実を図る。</p> <p>・「広島県15歳の生徒に身に付けておいてほしい力」を基に、キャリア教育と各教科の取組を関連付けた指導助言を行う。</p> <p>・広島県及び全国の児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を基に、児童生徒の実態に応じた授業改善を図るよう指導助言を行う。</p> <p>・県教委等と連携を図り、運動やスポーツに対する関心を高め、生涯にわたって運動やスポーツに親しむ態度を育み、個の目標に向けた体力づくりを継続的に行う。</p> <p>・体力向上推進協議会において、外部講師を招へいするなど、体力づくりの研修の機会を設ける。</p> <p>・校長会、教頭・事務長会において、「職務規律の確保」に関して講話を行うとともに、各校の職務規律に係る校内研修の好事例（風通しの良い職員集団づくり等）を紹介するなど、不祥事防止に向けた取組を工夫し、進捗状況を確認していく。</p> <p>・「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを継続し、実態把握及び早期対応に努める。</p> <p>・教育課程の確実な実施について、各校の取組状況を把握するとともに、必要に応じて指導助言を行う。</p> <p>・市民のニーズを捉え、内容を充実させると共に、円滑な運営に努める。また、関係機関と連携を図ると共に、市広域や市のライン等のSNSなどを活用し、PRの強化を図る。</p> <p>・適宜、必要な研修を実施し、利用者が安全安心に施設を利用できるよう取り組む。また、広報等を活用し、施設の利用促進を図る。</p> <p>・図書館利用案内や図書館だより等、市内各所に配布、掲示及び広報誌に掲載し、PRを強化する。</p> <p>・計画的にPR活動を行いながら、引き続き、休日開館（実証実験）等の来館事業の工夫を行うとともに、主催・共催・支援事業の内容を工夫すること、目標値に近づける。</p>		
				目標	小学校 70% 中学校 70%	小学校 70% 中学校 70%	小学校 70% 中学校 70%		小学校 70% 中学校 70%	
				実績	※ 1月調査	※ 1月調査	※ 1月調査		※ 1月調査	
				目標	全ての学年において各教科の平均正答率の合計が目標値の合計を上回る。	全ての学年において各教科の平均正答率の合計が目標値の合計を上回る。	全ての学年において各教科の平均正答率の合計が目標値の合計を上回る。		全ての学年において各教科の平均正答率の合計が目標値の合計を上回る。	
				実績	4/8 (小1・3・5・6学年)	6/8 (小1・2・4・5・6・中1学年)	6/8 (小1・2・4・5・6・中1学年)		6/8 (小1・2・4・5・6・中1学年)	
				目標	小81.5% 中72.1%	小学校 85% 中学校 75%	小学校 85% 中学校 75%		小学校 85% 中学校 75%	
				実績	※ 1月調査	※ 1月調査	※ 1月調査		※ 1月調査	
				目標	小5男93.4% 小5女87.2% 中2男79.1% 中2女73.1%	小5男・女90%以上 中2男90%以上・女80%以上	小5男・女90%以上 中2男90%以上・女80%以上		小5男・女90%以上 中2男90%以上・女80%以上	
				実績	0件	0件	0件		0件	
				目標	満足度 4.46	満足度 4.47	満足度 4.48		満足度 4.49	
実績	満足度 4.42	満足度 4.42	満足度 4.42	満足度 4.42						
目標	スポーツセンター 1.34回 総合運動公園 0.62回	スポーツセンター 1.39回 総合運動公園 0.67回	スポーツセンター 1.44回 総合運動公園 0.72回	スポーツセンター 1.49回 総合運動公園 0.77回						
実績	スポーツセンター 0.62回 総合運動公園 0.62回	スポーツセンター 1.50回 総合運動公園 0.68回	スポーツセンター 1.54回 総合運動公園 0.74回	スポーツセンター 1.59回 総合運動公園 0.79回						
目標	3.32冊 1.44回	年間貸出冊数3.37冊 年間来館回数1.49回	年間貸出冊数3.42冊 年間来館回数1.54回	年間貸出冊数3.47冊 年間来館回数1.59回						
実績	来館者数 2,841人 事業参加者数 8,275人 ※コロナ禍前の平成30年度を現状値とする。	来館者数 3,000人 事業参加者数 8,300人	来館者数 3,100人 事業参加者数 8,400人	来館者数 3,200人 事業参加者数 8,500人						